

松伏町竜巻災害義援金・寄付金について

9月2日に、松伏町に大きな被害をもたらした竜巻の発生後、多くの個人、企業、団体の皆さまから義援金・寄付金が寄せられました。心から感謝申し上げます。

- ・竜巻災害義援金 9,068,049円
- ・竜巻災害寄付金 1,224,847円

なお、義援金(一次配分)は、12月中に被災者の方にお届けしました。また、寄付金は、町の災害復旧事業に充てさせていただきます。

※義援金の受給には申請が必要です。お済みでない方は、竜巻被災者見舞金の申請とあわせてお願いします。

環境経済課のお知らせ

問合せ／まつぶし町民まつり実行委員会事務局(商工担当)

☎991-1854

「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」に参加しました

11月23日(土)に宮城県亘理郡山元町で開催された「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」に、松伏第二中学校の吹奏楽部が参加し、山元町の山下中学校及び坂元中学校の吹奏楽部と合同で演奏を披露しました。ゆるキャラの飛び入り参加やアンコールもあり大いに盛り上がり、吹奏楽部の生徒をはじめとした町民同士の交流を図ることができました。

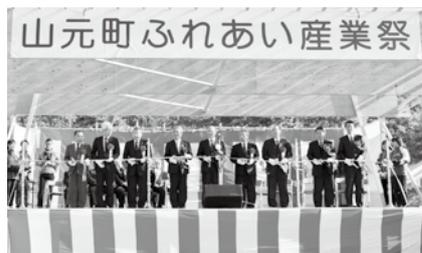
また、復興支援ブースでは松伏町の推奨特産品などを販売し、来場者に松伏町をPRしました。

東日本大震災の被災地である山元町への職員派遣から始まった復興支援は、まつぶし町民まつりで皆さまからお預かりした義援金の寄付、松伏第二中学校吹奏楽部のふれあい産業祭への参加、山元町との災害協定締結など、様々な支援、交流を図ってきました。

今後も、山元町への復興支援にご協力ください。



松二中(ステージ上)、山下中・坂元中による合同演奏



開会セレモニー(会田町長：写真左端)

保健センターのお知らせ

問合せ／保健センター ☎992-3170

—— 感染性胃腸炎にご注意！ ——

冬季に流行する感染性胃腸炎の多くの原因となっているのがノロウイルスです。症状は吐き気やおう吐、下痢・腹痛などです。健康な人の場合、これらの症状は1～3日で治まりますが、早めの受診をお勧めします。

ノロウイルスはほんの少しの量でも感染してしまうため、便やおう吐物はきちんと処理していないと乾燥し空气中に舞い上がって大勢に感染することもあります。

ノロウイルスに感染しないため、次のとおり予防に努めましょう。

①手洗いの徹底

- ・トイレの後や調理前、食事前などは、石けん(推奨：液体石けん)を使い、きちんと手を洗いましょう。
- ・手洗い後のタオルは共用せず、個人用タオル又はペーパータオルの使用をお勧めします。

②食中毒の予防

- ・加熱が必要な食品は、中心部までしっかり加熱(85℃・1分以上)して食べましょう。
- ・調理器具の洗浄、殺菌を十分行いましょう。

③おう吐物、便の処理

- ・おう吐物などは、「すぐにふき取る」、「乾燥させない」、「消毒する」の3原則を守りましょう。

④日頃の健康管理に気をつける

